

第57期 報告書

平成29年1月1日から平成29年12月31日まで



大和冷機工業株式会社

<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、平成29年12月31日をもちまして、第57期事業年度（平成29年1月1日から平成29年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年3月



代表取締役社長
尾崎 敦史

事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果もあり、企業収益や雇用情勢が改善し、景気は回復基調が続きました。一方、米国の政策運営や中国経済の下振れ懸念等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業、食品業界や一般小売業等にあっては、個人消費の底堅い動き、外国人観光客の増加が売上に寄与したものの、低価格志向がいまだに根強いことに加え、業種業態を超えた競争の激化や、人手不足の影響による採用難および人件費の上昇、原材料価格値上に伴うコストアップ等、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況のもと、当社は2017年度グッドデザイン賞を受賞した自動スライド扉冷蔵庫や電解次亜水生生成装置を市場投入し、省スペース化や衛生管理に対する顧客ニーズにお応えすることで顧客満足度の向上に努めてまいりました。また、東南アジア市場に向け、主要製品である業務用冷蔵庫の海外向けモデルの生産・販売を開始しました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高379億3千6百万円（前期比14%増）、営業利益53億9千8百万円（前期比12.2%減）、経常利益54億6千6百万円（前期比12.2%減）、当期純利益37億9千4百万円（前期比8.9%減）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比0.6%増の273億6百万円であり、総売上高に対する構成比は72.0%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比3.0%増の67億7千7百万円であり、総売上高に対する構成比は17.8%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、前期比4.4%増の38億5千2百万円であり、総売上高に対する構成比は10.2%となっております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別	当 期	前 期	期 別	当 期	前 期
科 目	平成29年12月31日現在	平成28年12月31日現在	科 目	平成29年12月31日現在	平成28年12月31日現在
流 動 資 産	53,618	48,764	流 動 負 債	9,162	8,782
現金及び預金	46,157	41,462	支払手形及び買掛金	5,010	4,344
受取手形及び売掛金	4,106	4,191	未払法人税等	850	911
商品及び製品	1,752	1,557	引 当 金	352	352
仕 掛 品	298	290	その他の流動負債	2,948	3,172
原材料及び貯蔵品	503	443	固 定 負 債	1,383	1,652
点検修理用部品	189	199	退職給付引当金	141	444
その他の流動資産	610	620	役員退職慰労引当金	1,232	1,202
貸倒引当金	△ 0	△ 1	その他の固定負債	9	5
固 定 資 産	17,761	19,214	負 債 合 計	10,545	10,434
有形固定資産	9,220	9,636	純 資 産 の 部		
無形固定資産	140	130	株 主 資 本	60,803	57,523
投資その他の資産	8,401	9,447	資 本 金	9,907	9,907
投資有価証券	701	685	資 本 剰 余 金	9,867	9,867
その他の投資	7,779	8,827	利 益 剰 余 金	41,237	37,956
貸倒引当金	△ 79	△ 66	自 己 株 式	△ 209	△ 208
資 産 合 計	71,380	67,978	評 価 ・ 換 算 差 額 等	31	20
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	31	20
			純 資 産 合 計	60,834	57,543
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	71,380	67,978

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当 期) (前 期)
 13,919百万円 13,135百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		平成29年1月1日から 平成29年12月31日まで	平成28年1月1日から 平成28年12月31日まで
売 上 高		37,936	37,418
売 上 原 価		15,561	15,114
売 上 総 利 益		22,375	22,304
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		16,976	16,157
営 業 利 益		5,398	6,146
営 業 外 収 益		167	182
受 取 利 息 及 び 配 当 金		27	32
ス ク ラ ッ プ 売 却 益		64	64
受 取 補 償 金		28	25
そ の 他 の 営 業 外 収 益		47	60
営 業 外 費 用		99	104
ス ク ラ ッ プ 処 分 費		64	69
支 払 補 償 費		13	14
そ の 他 の 営 業 外 費 用		21	20
経 常 利 益		5,466	6,225
特 別 利 益		16	0
固 定 資 産 売 却 益		16	0
特 別 損 失		1	74
固 定 資 産 除 却 損		1	12
災 害 に よ る 損 失		-	62
税 引 前 当 期 純 利 益		5,481	6,150
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,635	1,912
法 人 税 等 調 整 額		51	73
当 期 純 利 益		3,794	4,164

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

平成29年1月1日から
平成29年12月31日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資本剰余金		利 益 備 金	利益剰余金			利益剰余金 合 計
		資 本 準 備 金	資本剰余金 合 計		その他利益剰余金			
				特 別 償 却 準 備 金	別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金		
当 期 首 残 高	9,907	9,867	9,867	578	399	14,170	22,808	37,956
当 期 変 動 額								
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	△ 87	-	87	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△ 513	△ 513
当 期 純 利 益	-	-	-	-	-	-	3,794	3,794
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	△ 87	-	3,368	3,280
当 期 末 残 高	9,907	9,867	9,867	578	311	14,170	26,176	41,237

	株主資本		評価・換算差額等		純 資 産 計 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当 期 首 残 高	△ 208	57,523	20	20	57,543
当 期 変 動 額					
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△ 513	-	-	△ 513
当 期 純 利 益	-	3,794	-	-	3,794
自己株式の取得	△ 1	△ 1	-	-	△ 1
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	10	10	10
当期変動額合計	△ 1	3,279	10	10	3,290
当 期 末 残 高	△ 209	60,803	31	31	60,834

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

創業60周年を迎え、初心に還り、新しい価値の創造を通じて社会に貢献してまいります。

60th ANNIVERSARY



1958年2月、創業者尾崎茂により「大和冷機工業所」として大阪市生野区に創業した当社は、おかげさまで2018年に創業60周年を迎えることができました。これもひとえに、長年にわたってご支援、ご愛顧を賜りましたお客様をはじめ、関係各位のおかげと深く感謝申し上げます。

この半世紀を超える歴史の中で、当社は常に「社会の繁栄に貢献する」という経営理念のもと、時代に先駆けて食の安心・安全、おいしさの追及や省エネ・省力化タイプの製品開発に取り組み、お客様のニーズにお応えしてまいりました。

これからも「新たなチャレンジ」をモットーに従業員一人ひとりの力を結集し、さらに顧客満足度の高い製品開発と誠心誠意の販売・サービス体制のもと、お客様と共に発展してまいりたいと存じます。また、アジア地域など成長が予測される海外市場を見据え、海外での販売網・サービスを拡充し、新市場の開拓を図りながら、さらにダイナミックな進化と発展を目指してまいります。

今後とも変わらぬご愛顧とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2017年の主な新製品



インバータ制御冷凍・冷蔵庫

エコ蔵くん

新デザインの表示パネル。握りやすく使い勝手のよいハンドル。庫内容量のアップなど誰もが使いやすい仕様と機能で快適な厨房環境を実現します。新採用のインバータ圧縮機・凝縮ファン、断熱構造の見直しなどにより、さらに省エネ性能が向上。



※ 業界初
インバータ制御自動スライド扉冷蔵庫
オートくん

狭いスペースを有効活用できる自動スライド扉冷蔵庫が2017年度グッドデザイン賞を受賞。タッチするだけでラクラク自動開閉できるため、安心・安全・清潔な厨房環境を実現します。

※2017年1月現在。国内の業務用冷蔵庫において（当社調べ）



ブラストチラー / ショックフリーザー

ブラストチラー/ショックフリーザーに業界初※となる小型タイプが新登場。コンパクトながら優れた冷却能力で、食の安心・安全を守ります。

※2017年1月現在。奥行 600mmタイプでショックフリーズ機能を有する機種において（当社調べ）



電解次亜水生成装置

原料は水と塩だから安心。人にも環境にも優しい電解次亜水をカンタンに生成。食中毒対策と厨房の衛生管理を実現します。



海外対応冷凍・冷蔵庫

220V/240Vに対応した海外向け冷凍・冷蔵庫。設計から検査まで全工程、日本で行うことで高い信頼と高品質を保証します。

2018年の主な新製品



インバータ制御冷蔵庫
エコ蔵くん

中柱がないため、大皿や大容器もラクラク収納可能なセンターノンピラー仕様が新デザインで登場。扉の開閉性・耐久性を向上しました。



フラワーポット

LED照明によるショーアップ効果、店舗に馴染むやさしいデザインで新登場。冷却効果アップと省エネ性、鮮度保持力の向上に加え、水替作業軽減等、日常作業が快適になりました。



小型スチーム
コンベクションオーブン

スペースに限りがある厨房に省スペースで設置可能な小型タイプ。コンパクトながら様々な調理が可能で複数の調理機器を1台で賄うことができます。



ゆで麺機

温度・注水・噴流を自動制御。タッチするだけでテボが降りるオートリフト機能搭載。設定時間になるとテボが上がり自動で傾斜。誰でも麺の湯切量が一定にできます。



食器洗浄機
エコ洗くん

業界トップクラスの静音性。視認性・操作性の優れた表示パネル、清掃の容易なフラットハンドルなど使い勝手が向上しました。



ウォーターディスペンサー

店舗環境に配慮した静音性、場所を取らないコンパクト設計。使い勝手の良さと優れた冷却力で、スムーズにお冷やの提供が可能です。

会社の概況

平成29年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英文名称	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式367,064株を含む）
期末株主総数	2,577名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市水城6丁目32番1号
関東利根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,359名
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機および冷熱応用製品の製造販売およびリース並びに点検修理 ・ 冷熱機器の設備の工事および各種部品の製造販売並びに点検修理 ・ 厨房機器、装置、部品の製造販売およびリース並びに点検修理 ・ 店舗・厨房の企画、設計および施工

役員

平成30年3月29日現在

取締役最高顧問	尾崎 茂
代表取締役社長	敦 史宏
専務取締役	杉 康
取締役	前田 馨
取締役	西久保 博
取締役	小野 明
取締役	尾崎 和
取締役	平出 茂
取締役	工藤 哲
常勤監査役	大津加 治彦
監査役	日下 敏彦
監査役	野津 孝義

- (注) 1. 取締役 西久保博康、小野芳明の両氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役 日下敏彦、野津孝義の両氏は、社外監査役であります。

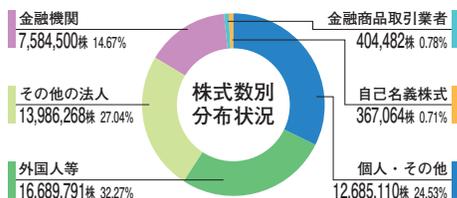
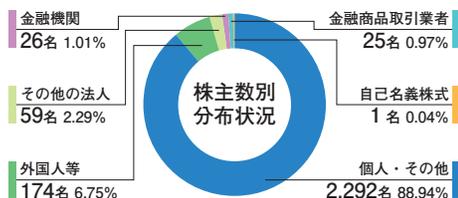
執行役員

平成30年3月29日現在

社長執行役員	尾崎 敦	史宏
専務執行役員	杉前 康	馨
執行役員	尾崎 和	雅
執行役員	平出 茂	哲
執行役員	工藤 哲	昌
執行役員	久保 和	一
執行役員	江村 留	伸
執行役員	中津 留	道
執行役員	乾	

株式分布状況

平成29年12月31日現在



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告により行う (公告掲載URL http://www.drk.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク

「より迅速に、よりの確に」をモットーに、お客様が安心してお願いいただけるようトータルサポートでフォロー致します。

